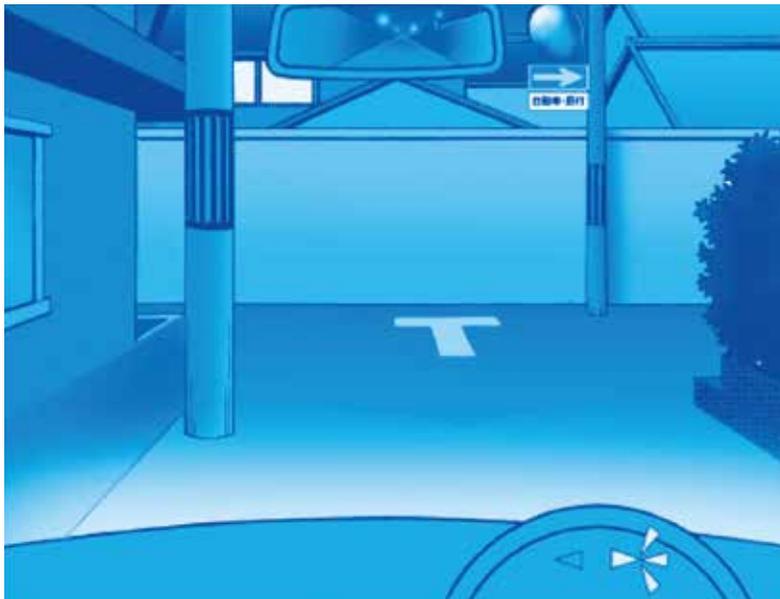


KYT(危険予知トレーニング)



- どのような危険が予測されますか？
- どのような運転をすれば安全ですか？

状況説明

帰社途中の午後6時頃、生活道路の丁字路に差しかかりました。交差道路は一方通行で、カーブミラー下の補助標識には「自動車・原付」と書かれています。

自車は右折したいのですが…。

ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。

回答例

危険予知ポイント

- ①左から進行してきた車と衝突する。
- ②右から進行してきた自転車と衝突する。

※夜は視界が悪いことを理解し、慎重に安全確認を行う

- 正面のカーブミラーには左から接近する車のヘッドライトが映っています。夜間はカーブミラーに映る対象物も見えにくくなるため、十分に安全を確認せずに右折をはじめると左から来る車と衝突するおそれがあります。
- この場面では、左から来る車を先に行かせ、多段階停止を行いつつ慎重に左右の安全確認をしながら右折しましょう。

※「反対から来ない」という思い込みに注意

- 「一方通行」に意識が集中してしまうと、反対から車が来ることはないと思い込みがちです。しかし、補助標識には「自動車・原付」と書かれていることから、自転車が右から走行してくる可能性があることに注意しましょう。
- 自転車が右から走行して来る「かもしれない」等、常に危険を予測した防衛運転を心がけましょう。